



行きたい学校 行かせたい学校

一之宮小だより

令和5年11月30日

(第14号)

寒川町立一之宮小学校

校長 毛藤まゆみ

学校教育目標：「夢をもち、心豊かにたくましく、自ら学ぶ子どもの育成」

2学期は、行事や学年の学習活動が多く、地域の方にも大変お世話になっています。コロナ禍で制限されていたものが順々に戻ってきております。以前はどうやっていたんだろうと空白の4年間を感じますが、コロナ禍で学んだ、視点を変えることや新たなやり方や考え方を検討し、工夫することになっています。

最近の活動の中では、1、2年生の焼きイモ集会、3年生の社会や4年生の社会、4年生の地区音楽会の練習など地域の方のご協力を頂いています。



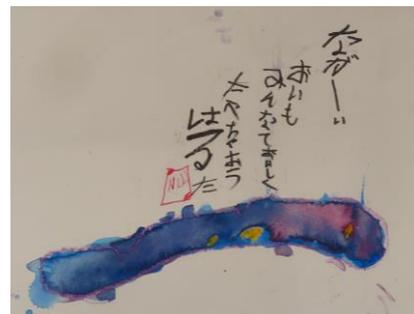
6年国語

「みんなで楽しく過ごすために」

6年生が1年生と楽しく過ごすために遊びを考えて1年生と一緒に遊びました。

1、2年焼きイモ集会

運動場で焼きイモを焼きました。木材は、近所の横浜連合木材湘南センターさんから、ワラともみ殻は、小谷小学校から頂きました。ほかほかのさつまいも「紅あづま」を一口食べると「あまーい」と声が聞こえてきました。5月にみんなで植えたさつまいもです。



3年生社会「火事からまちを守る」

消防団

一之宮消防団の方がきて、地域を守っている消防団とはなにか、消防団の仕事やどんな気持ちで消防団をやっているかについて話してくださいました。

「消防団の人は、自分の仕事を持っています。郵便屋さんもいます。でも、火災が起こると消防団に変身します。」

と話してくださいました。町のみんなを守るために変身する?…かっこいい!消防団になってみたいと思った子もいるんじゃないかなあ。

4年社会「地域で受けつがれてきたもの」

4年生の社会の学習で寒川で受け継がれてきた「浜降祭」について調べてきました。浜降祭の歴史については、寒川図書館内の文書館の方に、浜降祭を受け継いできた思い等は、浜降祭に長年関わってきた3人の方と寒川神社の宮司さんにお聞きしました。寒川神社からは、



「こども神輿」もお借りしてみんなで「わっしょい、わっしょい!」と御神輿をかつぎました。最後には、昭和46年に作った貴重な浜降祭のはんてんを学校に寄付していただきました。



わっしょい!
わっしょい!



昭和46年に40着作ったうちのリーダーだけが着る貴重な一枚です。→

5年外国語 エアポート アクティビティ
空港でパスポートを出して、名前や出身地、自分の行きたい国やその国へ行って何をしたいかなど話すアクティビティです。

6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査について、前号に引き続きお知らせいたします。

(4)学校の授業時間以外に月～金曜日、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

	2時間以上	2未満～1時間	1未満～30分	1～30分	30分未満～10分	全くしない
本校						
全国	7.6	10.9	18.8	22.7	15.4	24.5

1.ほぼ毎日読む 2.週に1～3回程度読む 3.月に1～3回程度読む 4.ほとんど、または、全く読まない

(5)昼休みや放課後、学校が休みの日に本を読んだり借りたりするために学校の図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

	1	2	3	4	5
本校					
全国	2.5	10.9	19.5	25.9	40.9

1.だいたい週に4回以上行く 2.週に1～3回程度行く 3.月に1～3回程度行く
4.年に数回程度行く 5.ほとんど、または、行かない

		1	2	3	4	
(6)	読書は好きですか。					
		本校				
		全国	39.4	32.4	17.7	10.4

1.当てはまる 2.どちらかと言えば当てはまる 3.どちらかと言えば当てはまらない 4.当てはまらない (数値は%で表示)

読み聞かせに来てくれている方からは、『静かによく聞いています』『読んだ内容に反応してくれて嬉しい』という感想を頂いています。読み聞かせは1年生から6年生まで楽しんで聞いています。そして「読書が好きか」という質問に60%の児童が好きだと答えています。しかし、「図書館にほとんど、または、行かない」児童が約半数。平日に読書をしない児童は約40%。読書は好きだけど、読んでいない現状があるようです。